

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

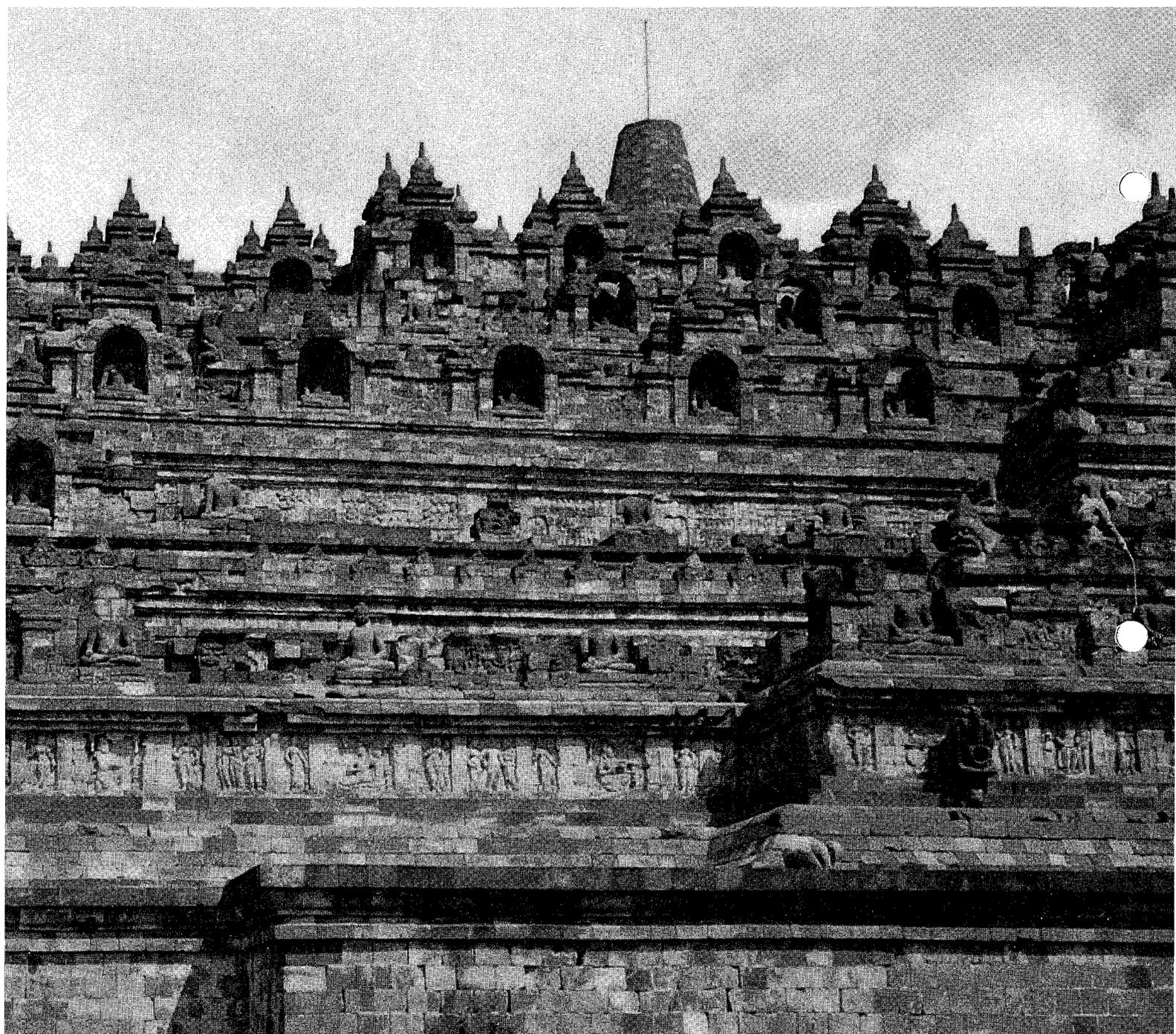
[TAKUSUI]

[TAKUSUI]

拓史

4

APRIL
1995



国際海上衝突予防規則が改正

(平成7年11月4日発効)

No.462



季節の香

かおり

【サクラ／桜】

南北に長い日本では、沖縄のヒカンザクラから本州のソメイヨシノを経て北のチシマザクラまで、約四ヶ月が桜の季節となる。サクラは春の代表花木である。

『花だより』が刻々と開花を伝え、今日咲くか明日咲くかと心待ちする。花見の宴では花に酔い痴れ、酒に酔い、明るい木陰に歓声があがる。

療養中の友が、一緒にサクラを見に往った楽しさが忘れられないという。顔色悪く、むくみのある痛々しさに、桜にことよせて励ましてみるが、言葉は虚しく空まわりする。薄いピンクからハネズ色まで、明るく艶やかな花は心を浮き立たせてくれるのだが…。

「春は桜の綾ごろも…」と、武島羽衣は詩ったが、四季おりおりに花ひらく、旬の花々に大きく拍手を贈りたい。

COLUMN

風土記の里にて

切妻風の突起のある大きな石がゴロリと横たわる形で鎮座している。高砂の北にある石の宝殿／生石神社のご神体である。岩山の中腹をくり抜いて作り、基部を四方からえぐって周囲が深い溝になつて水を湛えている。石自体が水に浮かんでいるように見えるから『浮き石』と呼ぶ。その巨大な石のもつ無言の威圧感が、神霊として崇められ祀られる由縁であろうか。

八世紀に編まれた「播磨風土記」には『原の南にツクリ石あり、形、屋の如し』とある。この時です

に誰が何の目的で造ったかは謎とされている。聖徳太子に滅ぼされた物部守屋が作りかけていた中途半端の遺物であるとか、石の神殿だとか、それは石の棺である等の諸説があるけれど今だ定説は無い。

奈良地方にも謎の巨石と呼ばれるものが多く、酒船石や益田岩船と名づけられた石造物がある。猿石という奇っ怪な表情をした石像も謎を深めている。誰が何の目的で作ったものか難解なクイズのようなものである。益田岩船をソロアスター教の拝火の祭壇と見立て、石の宝殿を絡めて遠くイラン人に結びつけた作家がいた。その雄大

な構想と豊かな考察力はロマンに溢れ、古代への夢をかき立てられたものである。

英国のストーンヘンジやイースター島のアモイ像などの巨大な石造物も、誰がいつ／何のために作ったのか想像力を刺激し、多くの人を魅了する物体である。しかし、どんなに理詰めに解き明かされても、それは仮説の域を出られない。当初の魂胆は、その当時の人には分からないのである。これらは永遠の謎として厚いベールに包んだまま、後世へ語り継いでいくべき伝承であるのかも知れない。

(遊方子)

拓水

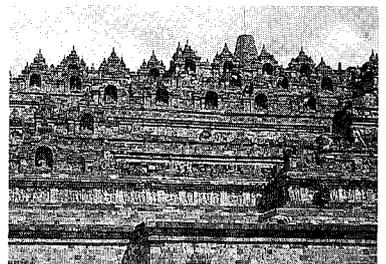
APRIL

CONTENTS

季節の香	2
サクラ／桜	
インフォメーション	4
国際海上衝突予防規制が改正	
水試ノート	5
平成6年度の播磨灘漁場環境の推移	
漁海況情報	7
海区漁業調整だより	
栽培漁業センターです	8
普及員だより	
農と漁の交流会の開催／	
旬の美味しい話	9
エソのすり身のがんもどき風	
兵庫JCC通信	
頑張れヴィッセル 県内J.A・信連がチーム後押し 4月1日新生コープこうべが誕生 コープこうべと播磨生協が合併	
ニューフェイス	10
こちら海ですロケだより	
リポーターが変わりました 海の中の幸せ物語をレポートします	

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙写真
西沢 範子さん
〈県漁連〉

フォト歳時記

仏教遺跡(ジャワ島にて)
常夏のジャワ島、ほぼ中央のあたり。ストーバと呼ぶ仏塔が、大きな盛りあがりを作るブルドール遺跡。八世紀に創られて千年の間、密林の中に埋もれていたという。灼けるような太陽の下に浮かび、ピラミッドの形を見せている。壁に刻まれた無数の仏の姿が、現実と掛け離れた不思議な雰囲気を感じ出す。陽の移りに影が動くと、表情が変わって何かを話しかけられた気がする。

極彩色の影絵劇を愉しみ、ガムランのリズムに合わせた踊り子の手の動きに見とれた。イワツバメの巣のスープ。みんな忘れられない。ジャワ／バリと巡ったインドネシアへの旅の日の思い出。

表紙写真募集

アマチュアの方で、ご自慢の写真がございましたら、左のように明記して、お送り下さい。写真は必ずご返却いたします。①写真撮影場所②氏名(フリガナ)③郵便番号・住所④自宅電話番号(市外局番号も)⑤年齢・職業

送り先
千六五二神戸市兵庫区中之島二丁目
二一「県立水産会館
兵庫県漁業協同組合連合会
指導部指導課「拓水」係宛

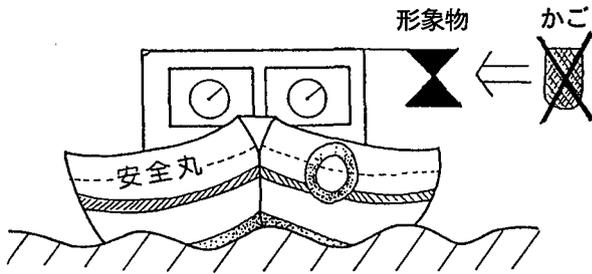
国際海上衝突

予防規則が改正

平成5年11月、ロンドンで開催された国際海事機関（IMO）の第18回総会において「1972年の海上における衝突の予防のための国際規則」に関する改正案が採択され（同年11月4日）、平成7年11月4日に発効することとなった。

改正部分のうち、漁船関係は以下のとおり。

- (1) 長さ20m未満の漁船についても、かごに代えて鼓形の形象物を掲げなければならない。

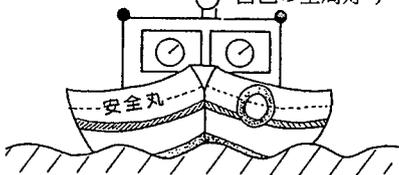


※形象物の大きさ：今回対象となる長さ20m未満の漁船は船体構造に適した大きさのものとすることができる。

- (2) 他の漁ろうをしている漁船と著しく接近してトロールにより漁ろうをしている漁船（長さ20m以上）は、下図の灯火を掲げなければならない。

投網の場合

- 緑色の全周灯 } 既に義務
- 白色の全周灯 } 既に義務
- 白色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火
- 白色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火



※視認距離：

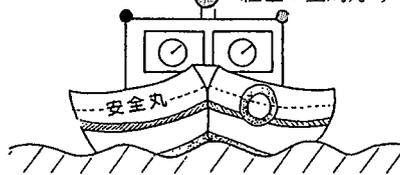
1海里以上3海里未満(50m未満の漁船は 1海里以上2海里未満)

設置場所：

従来から義務となっている白色の全周灯の下方の最も見えやすい場所に設置すること。（前後左右は問わない）

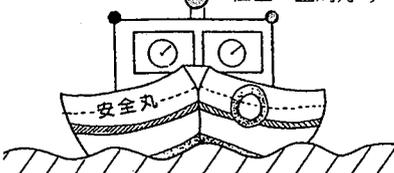
揚網の場合

- 緑色の全周灯 } 既に義務
- 白色の全周灯 } 既に義務
- 白色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火
- 紅色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火

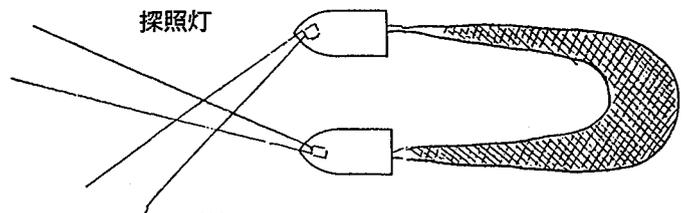


網が障害物に絡っている場合

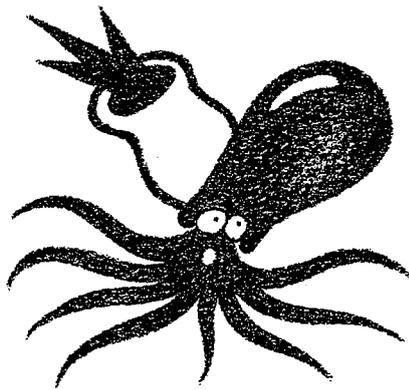
- 緑色の全周灯 } 既に義務
- 白色の全周灯 } 既に義務
- 紅色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火
- 紅色の全周灯 } 今回義務化される追加灯火



- (3) 他の漁ろうをしている漁船と著しく接近して2そうびきトロールにより漁ろうをしている漁船は、(2)の灯火に追加して探照灯を照射しなければならない。



(対をなしている他方の船舶の前方を照らす)



平成六年度の 播磨灘漁場環境の推移

はじめに

平成六年度前半は異常気象の連続でした。四月当初から日照時間が多く、六月以降は極端な少雨、夏の猛暑と続き、それにつれて海の中も普通の年とはかなり異なった環境になっていました。

水産試験場では毎月の海洋観測結果を漁場環境情報にまとめ、ファックス情報サービスを使って各漁協に情報提供していますが、ここではそれらの情報の中から平成六年四月から平成七年三月までの播磨灘における海洋観測結果を取り出し、この一年間を振り返ってみました。

なおここで取り扱うのは播磨灘十五地点(図1)の各月毎の平均値です。また

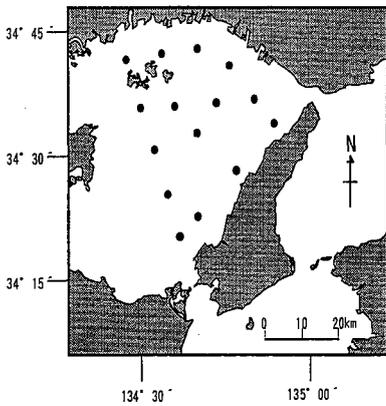


図1 調査地点

「平年値」とは昭和四十八年度から平成四年度までの二十年間の各月の値を平均したものです。

水温(図2)

平成六年度は四月から三月までずっと平年より高い値で推移しました。海面での平年値との差は年平均で一・二度ありました。平年値との水温差が最も大きかったのは七月の二・〇度で、これまで

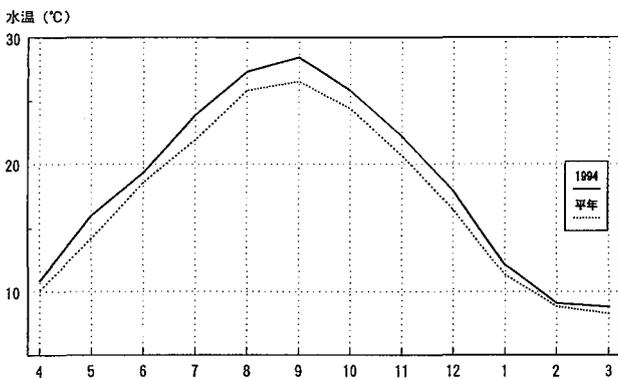


図2 播磨灘15地点平均水温(°C)

塩分(図3)

塩分は平成五年七月の大雨の影響で著しく低下してからは上昇傾向を示しており、平年並みの値に復活した平成六年六月以降もさらに上昇を続けました。平成六年七月以降の平年値からの海面の塩分差は平均して一・〇四あり、差が最も大きかったのは十月の一・二三で

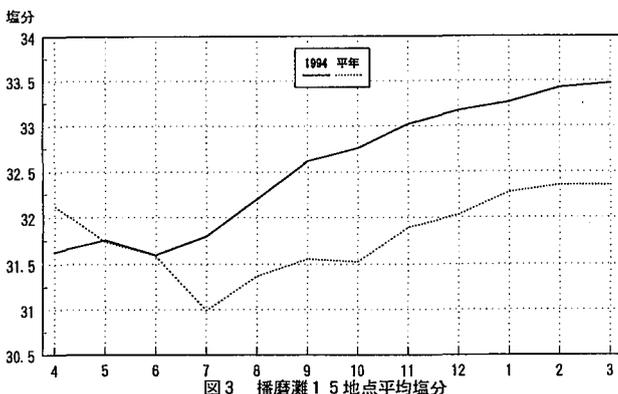


図3 播磨灘15地点平均塩分

の七月の観測結果から大きざっぱに計算すると四十年に一回見られる程度のかかなり高い水温です。海底付近では九月に平年値より二・五度も高くなっていました。毎月の海洋観測資料がそろっている昭和三十九年以降の調査結果の中では、これまで昭和四十二年九月の二十八・〇度が海面水温の最高値でしたが、平成六年九月にはこれを上回る二十八・四度を示し、最高水温記録を更新しました。

した。海面塩分の最大値は平成七年三月の三十三・四七で、これは昭和四十八年以降では昭和五十四年一月の三十三・六四に次いで二番目に高い値でした。

クロロフィルa (図4)

植物プランクトン発生量の目安となる海水中のクロロフィルa量は、平成六年九月までは平年値より低めに推移しましたが、十一月、十二月には海水一リットルあたり五〜六μgとこの時期にしては非常に高い値となりました。これは小型珪藻タラシオシラの群体が大量に発生したためと考えられます。このタラシオシラの群体は十月下旬に瀬戸内海全域で一斉に発生し、二月にはほとんど見られな

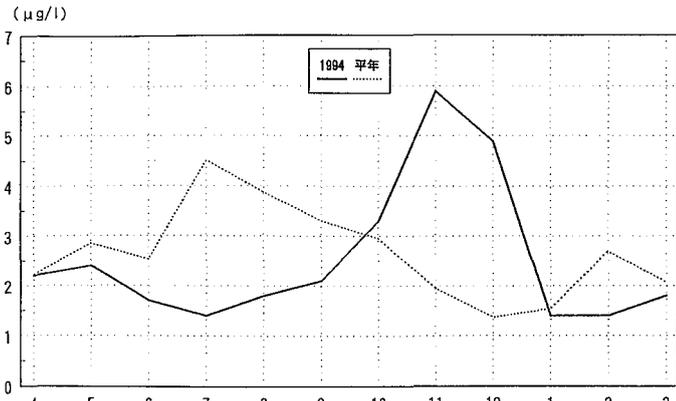


図4 播磨灘15地点平均クロロフィルa

溶解態窒素、リン (図5・6)

海水中に溶け込んでいて植物プランクトンやノリの栄養となる溶解態窒素の量は、平成六年度は一年間低いレベルで終始しました。特にノリ養殖時期にあたる十一月以降は平年値に比べ濃度が低く、グラフの形を見ると山が削り取られたような印象を受けます。この時期には前述の小型珪藻が大発生し窒素を消費したのに加え、少雨のため陸からの供給が少なかったことが大きな原因と思われる。一方、海水中のリンの量は一年間ほぼ平年並みの値で推移していきましたが、

おわりに

十一月から一月にかけては窒素と同じようにグラフの山が削り取られたような形になっていました。

以上のように平成六年度の播磨灘は、いつもの年とはかなり異なった環境条件にありました。特に海底付近の水温が非常に高かったことは、その場所に生活する生物(底魚、底魚の餌になるゴカイやエビ等の動物、タコ類、貝類、植物プランクトンの「種」等々)にいろいろな影響を与えたと思われます。この影響は必ずしも漁業にとって悪いものばかりとは言えませんが、今後十分注意して観察していく必要があると思います。加えて平成七年一月十日の兵庫県南部地震様々な面から漁場環境に影響を与える可能性もあります。そこで水産試験場ではこれまで実施してきた海洋観測を継続するとともに、平成七年度には新たな調査も加えて現状の把握に努めたいと考えています。

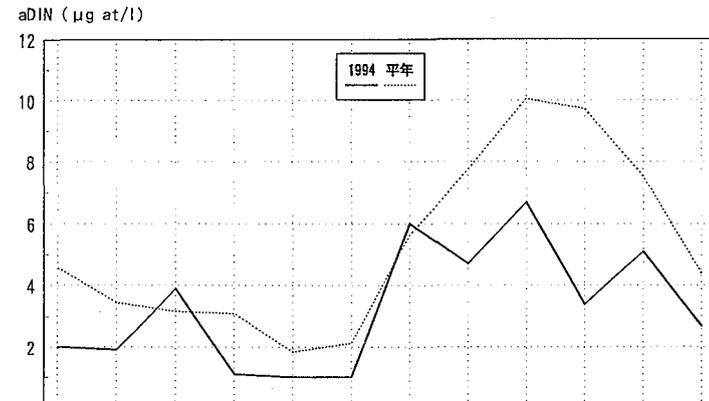


図5 播磨灘15地点平均溶解態窒素

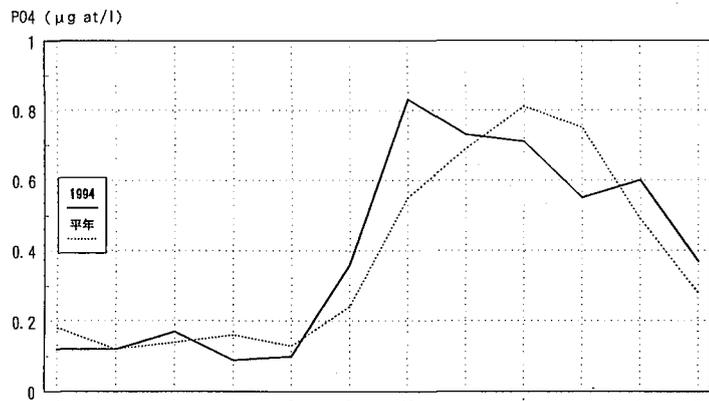


図6 播磨灘15地点平均溶解態リン

成七年一月十日の兵庫県南部地震様々な面から漁場環境に影響を与える可能性もあります。そこで水産試験場ではこれまで実施してきた海洋観測を継続するとともに、平成七年度には新たな調査も加えて現状の把握に努めたいと考えています。

(資源部 堀豊)

躍動する海 活動する 神鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業 株式会社

本社 〒660 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06)418-3797 FAX (06)418-2423

漁海況情報

兵庫県立水産試験場

海況

概況 播磨灘北部沿岸の水温は先月より上昇、灘中央部から南部の水温は先月より下降し、灘表層の十五地点平均値としては八・八℃と平年値(八・三℃)をやや上回った。十五地点平均値分は表層で三十三・四七と先月とほぼ同じ値を示している。透明度も先月とほぼ同じ値で、明石海峡部と灘北部沿岸で低くなっている。栄養塩を大量に消費するためノリ養殖に被害をもたらす大型珪藻コスキノディスカス・ワイレシイは先月に比べ個体数が増加してきた。本種他に小型珪藻類も増殖して栄養塩を消費しており、少雨による供給不足も加わり、灘北西部の栄養塩類はかなり少なくなっている。(下図左端にコスキノディスカス・ワイレシイ出現数を示した)。

水温 灘全域で八・六℃を上回っている。紀伊水道では、先月同様十五℃以上の暖水の差し込みが認められる。

透明度 播磨灘北部では小型珪藻類の発生により、また明石海峡部では植物プランクトン以外の粒子の懸濁により、それぞれ透明度が若干低下しており、先月同様低めの値を示している。

プランクトン 大型珪藻コスキノディスカス・ワイレシイが、家島南部の多いところでは海水一ℓ中二百五十細胞程度認められるが、この発生量はそれほど多いものではない。播磨灘全域を平均すると、海水一ℓあたり表層で八十四細胞、十m層で八十七細胞、底層で九十三細胞程度である。この他灘北部にはスケルトンマヤキートセロス等の小型珪藻が発生している。栄養塩 大型珪藻、小型珪藻の増殖による消費と、少雨による供給不足等から、先月に比べ溶存態窒素、リン、珪酸ともかなり濃度が低下した。播磨灘西部では窒素濃度が一・〇mg/l以下となっている。

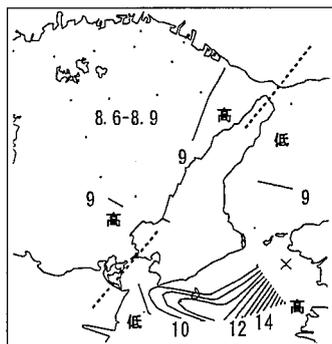
漁況

小型底曳網 明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網では、マダコ、イイダコが主体でサルエビが漁獲された。紀伊水道北部ではカワハギ、ウマズラハギ、マダイが主体である。

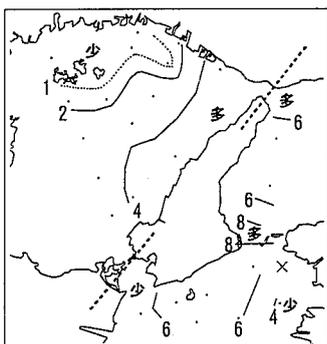
一本釣・曳縄釣 明石海峡及びその周辺域では、スズキ、マコガレイが主体である。紀伊水道北部では、マダイ、マジ、メバルが漁獲され、建網ではメバルが主体となっている。

船曳網 イカナゴしんこ漁は水揚げ量が低調となっている。特に播磨灘ではかなり低調の様相である。紀伊水道北部では三月十九日より、マシラスの漁獲が始まっている。

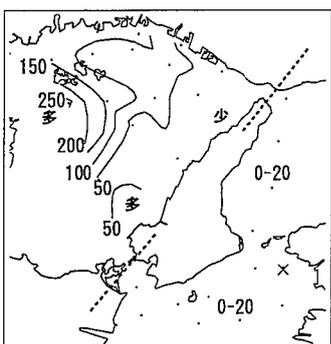
水温(表層、℃)



窒素濃度(表層水、mg/l)



コスキノディスカス出現数(表層水、細胞数/l)



水温、窒素濃度およびコスキノディスカス出現数の水平分布(大阪湾および紀伊水道のデータは平成7年2月16日調査分、×は欠測)

海区漁業調整委員会だより

三月二十日

兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会委員協議会をサンピア明石で開催

- 一、資源培養管理対策の推進について平成五年度から始まった第二期の資源培養管理対策推進事業について、水産課から現在の進捗状況及び今後の事業の進め方について説明が行われた。
- 二、平成七年度当初予算について平成七年度の県水産関係予算及び水産関係施設の災害復旧対策としての融資等について水産課から説明が行われた。

- 三、平成七年度播磨灘及び小豆島北部海域における網口開口板及び戦車マンが漁業操業協定について
- 香川県・岡山県との三県協定の内容について協議を行い、前年とおりの内容で協定を結ぶことを決定した。
- 香川県・岡山県とも前年とおりの内容で協定を結ぶ意向であるため、平成七年度についても前年とおりの内容で協定を結ぶ予定である。

三月十五日
但馬海区漁業調整委員会委員協議会を但馬水産事務所会議室で開催(委員会議事)

- 一、せん漁業(あなごもんどり漁業)

の許認可取扱方針について(事前協議)
二、せん漁業(雑魚かこ漁業)の許認可取扱方針について(事前協議)
以上二議案を一括し、昨年十一月をもって従前許可の有効期間が満了した両漁業につき、本年六月以降三年間の許認可取扱方針改定案を事前に検討の結果、両方針とも基本的には従前の各方針と同じ内容を継続することで合意。次回に正式諮問及び答申が行われる。

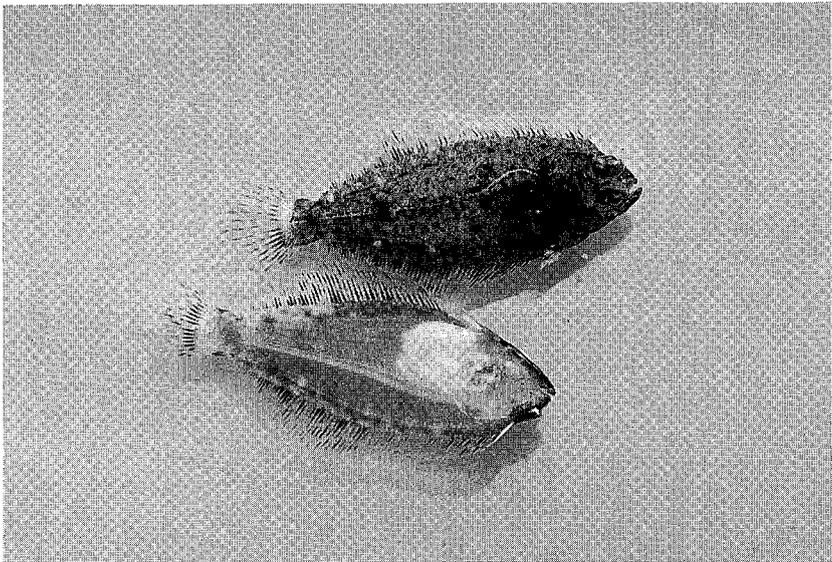
- 三、第四次兵庫県沿岸漁場整備開発計画について(報告)
- 平成六年度から十一年度までの六年間を一期とする標榜の計画につき、国の計画と対比しながら県水産課から報告がなされ、了承。
- 四、敷網漁業(浮敷網漁業)の許認可取扱方針の施行について(報告)
- 前回諮問答申を行った当該方針の施行を報告し、内容等を再確認。
- 五、他県小型いかづり漁業の許認可取扱方針等について(報告)
- 浜坂町漁協所属船が出漁している山形県及び新潟県における各取扱方針等につき報告し、制限内容等を再確認。
- 六、海区漁業調整委員会関係規程の作成について(報告)
- 行政手続法の施行等に併い一連の整備が行われた諸規程の改訂・増補版につき報告し、委員会関係規定の体系を確認。
- 七、平成七年度県水産課予算等について(報告)

主要事業及び骨格予算等の概要につき県水産課長から報告、協力依頼があり、了承。



栽培漁業センターです

79



マコガレイ稚魚の有眼側(上)と無眼側(下)

あの震災からはや二カ月が過ぎましたが、未だ家庭や職場で不自由な生活をされている方は多いと思います。当センターでも復旧工事が現在続けられていて、あたりまえだった平常を取り戻すまでには、膨大なお金と時間が必要なことを痛感しています。

そういった中で、平成六年度事業最後のマコガレイ種苗生産は、三月三日に二十二・三ミリの種苗十七・八万尾を関係各市町に配布して無事終了しました。震災を耐え抜いた種苗が自然の海で元気に育ってくれることを祈りつつ、事業を遂行できたことに職員一同胸をなで下ろしています。

さて春一番の事業は、ヒラメの種苗生産です。種苗を計画的効率的に生産するためには、良質卵を必要な時期に必要量確保することが重要です。このため一月下旬よりヒラメ親魚に生殖周期を人為的に操作する処理をしました。具体

的には自然海域において産卵盛期を迎える水温と光周期で親魚槽内を管理することで、飼育水温の昇温、蛍光灯による長日処理を行っています。そのかいあって三月に入り直径約〇・九ミリの受精卵が自然産卵で日に三百万粒前後採卵できています。

こうして得られた卵を用い、第一回目のヒラメ種苗生産を三月十日に始めています。

栽培漁業センター広辞苑 (た) 多回産卵種 マダイやヒラメ等一年に一度の産卵期間中一定の周期で繰り返し産卵を行う魚種のこと。種苗生産機関でこれらの魚種は、十分な採卵量を確保するため施設内で自然産卵により採卵する事が多い。また雌親魚一回一尾の産卵量が少ないので多くの親魚の管理が必要となっている。

(兵裁協 楽 敦司)

普及員だより

農と漁の交流会の開催!

都市と農村の交流がクローズアップされていますが、平成五年度より農林水産業の中の異業種である「農業」と「漁業」の交流が始まりました。

この交流を行っているのが、浜坂農業改良普及センター管内の諸寄漁協婦人部(部長:浜根益枝氏)と八鹿農業改良普及センター管内の朝倉生活改善実行グループ(リーダー:今倉氏)です。

魚料理講習会に浜根部長が講師依頼を受けたとき、新米のご飯と新鮮な野菜料理の美味しさに漁家の婦人達が感動し、朝倉生活改善実行グループの皆さんに魚料理の手さばきと新鮮な魚料理の美味しさを大変喜んで頂き、それに何よりも互いの人柄に惚れ込んだのがきっかけです。

そこで一回だけの交流では不満足、季節毎に行かせて頂いたり、来て頂いたりしながら互いの地域ならではの、農林水産業ならではの「食の交流」をしていこうということになったのです。



互いの良さを認めあい、また住んでいる地域の良さを再確認することの出来る交流会は回を重ねることに充実し、技術・知識の幅も広がってきています。平成六年度には、互いの地域のイベントにも参加し、地域の中にも位置づけられる交流になって来ており、継続性のある活動として発展して欲しいと願っています。

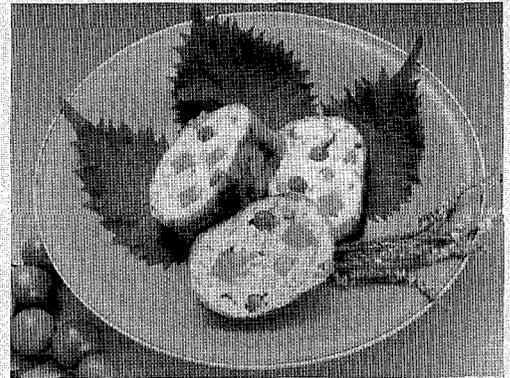
(浜坂農業改良普及センター 横田 延子)

◆材料・分量◆

エン	500g
うすあげ	3枚
干し椎茸	2枚
豆腐	1/2丁
山芋	80g
土生姜	1片

グリーンピース	少々
人参	40g
卵	2個
〔調味料〕	
塩、こしょう、ナツメグ	各少々
醤油	大さじ1
砂糖	大さじ1/2
みりん	大さじ1

●エンのすり身のがんもどき風●



(柳 あい子)

旬の美味い話 28

◆作り方◆

①エンは3枚におろし、皮をはぎ塩水で洗い、塩、こしょう、ナツメグで下味を付け、骨切りしてすり身にす

る。

②豆腐は水を切る。

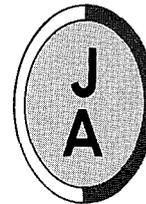
③椎茸はきれいに洗ってぬるま湯にもどす。

④椎茸、人参はみじん切り、グリーンピースは塩ゆで、豆腐、卵、山芋(おろす)、生姜のしぼり汁を混ぜ合わせ、うすあげを広げて巻く。

⑤椎茸のもどし汁に砂糖、醤油、みりんを加え薄味にし、汁がなくなるまで煮る。



兵庫JCC通信
今、JA・生協では



4月1日新生コープこうべが誕生
コープこうべと播磨生協が合併

これまで、両生協では様々な連帯活動に取り組んできました。九二年には「事業連帯推進委員会」が発足し、店舗運営、商品計画、組合員活動の交流と共同行動などについて話し合われ具体化が進みました。このような連帯活動が認められる中で、県下一円で消費者主権を確立し、より高い消費者利益と組合員利益の実現をめざしていくためには、両生協が合併し、一つの組織として一層その活動基盤を強める方向で話し合いがもたれてきました。

九四年一月から、両生協による「合併委員会」が組織され、正式に合併の方向について協議が重ねられ、九四年十一月十日にコープこうべで、また九四年十一月五日に播磨生協で行われた「合併総会」において、ともに合併が承認されました。

これによって、それぞれのエリアであった県内の阪神間と西播地域が結ばれ、県内全域にわたる「協同」の活動基盤が強まりました。消費

頑張れヴィッセル
県内JA・信連がチーム後押し

兵庫県JAグループは、「地域と人、いきいきJA活動(3カ年運動)」をスローガンに、組合員のしあわせと住みよい地域づくりに貢献する事業展開に向けて、今年度から力強く出発しました。

兵庫県内JAとJA兵庫信連は、一九九五年に発足し、一九九六年にJリーグ昇格をめざす、夢と希望が持てる県内唯一のプロサッカーチーム「ヴィッセル神戸」のスポンサーとして応援することになりました。

先の阪神・淡路大震災で兵庫県は甚大な被害を受け、JAグループも募金活動やボランティア活動などの災害救援活動に取り組んできましたが、今後の復興に向けて、未来に希望の持てる明るい話題として提供するものです。

4月から「がんばれ兵庫／がんばれヴィッセル／めざせJリーグ」を合い言葉に、ポスター、ちらしを県内JAで一斉に掲示し、JAの定期積金「ヴィッセル定積」を発売しました。

キャラクター・ロゴマークなどをデザインしたオリジナル通帳を発行するほか、ヴィッセル定積の契約者は、ヴィッセルグッズのプレゼントと「ヴィッセル神戸」のファンづくりなどを企画することになっています。

「ヴィッセル定積」は、県内JA五百店舗で取り扱っています。

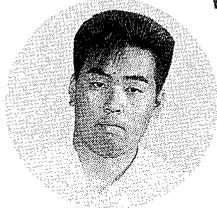
「ヴィッセル神戸」を応援するJAの定期積金



者にとっては、県内のどこに住んでいても協同の利益が受けられることになりました。

一つの生協となったことで、経営資源を持ち寄り事業の一層の効率化をはかるほか、地域特性に応じ、かつ全県的視野に立って組合員利益の実現を図るなど、二十一世紀の生協運動の新たな発展をめざします。

一宮町漁協



- ①谷 大輔
S51・8・4
- ②江井支所
- ③津名郡一宮町
- ④釣り・ゴルフ

⑤今までの学生生活とは違って、年上の人に接触する機会が多くなったので、言葉使いや挨拶を忘れないようにしたい。わからない事は、しっかりと聞いてまかされた仕事はきっちりとできるようにしたい。

⑥漁師さん相手の仕事なので、きつく言われたりする事もあると思っていた。でも仕事は自分の好きな魚にふれる事ができるので、とても新鮮だと思います。



- ①寺田 良
S51・11・26
- ②購買係
- ③飾磨郡家島町
- ④音楽鑑賞

⑤まだまだ分からないことばかりですけど、少しずつでも覚えていきたいと思っています。

⑥小さい頃から水産業というものは、とてもきびしい仕事というイメージがありました。その厳しい中でも楽しいことが必ずあると思います。

家島漁協



- ①山本 晋
S47・7・4
- ②販売部
- ③豊岡市気比

- ④ゴルフ
- ⑤業務内容を把握して早く仕事に慣れたいと思っています。
- ⑥他のどの産業よりも地域と密着していて、家庭的な温もりを感じる。

津居山港漁協



- ①本村 慶子
S51・12・24
- ②会計信用部
- ③城崎郡城崎町

- ④音楽鑑賞、サッカーを見ること
- ⑤がんばる。
- ⑥水産業で働いている人たちのおかげで私達は新鮮でうまい魚が食べれる。



- ①中村 直美
S51・4・26
- ②販売部
- ③豊岡市気比

- ④趣味は特になく、特技といえば、そろばんですね。(小・中学生の頃、塾に通っていた為)
- ⑤組合職員として魚を安く仕入れる事ができる。
- ⑥鮮魚と大声で、とても活気のある所、というイメージを抱いています。

助兵庫県栽培漁業協会



- ①東 大輔
S49・9・10
- ②二見事業場
- ③神戸市須磨区

- ④釣り、スポーツ
- ⑤とにかく頑張るの一言です。
- ⑥大変ですが、やりがいのある仕事だと思ふ。



- ①脇 比呂美
S51・5・17
- ②製氷・冷蔵部
- ③豊岡市津居山

- ④音楽を聴きながら歌うことです。
- ⑤何も出来ませんが、精一杯がんばっていきますので、よろしくお願ひします。
- ⑥幼い時からずっと海の側にいたので、何も思いませんが、魚のにおいがいっぱいです。

信漁連



- ①岩井 威
S44・3・13
- ②営業部融資課
- ③津名郡一宮町

- ④旅行
- ⑤信頼される人になる。
- ⑥日本人の食生活に欠くことのできない産業。



- ①森田 純人
S45・9・17
- ②業務課
- ③三重県伊勢市

- ④素潜り・自転車
- ⑤早く仕事を覚えて一人前の技師になりたいです。がんばります。
- ⑥船・港・網



- ①稲葉 英信
S51・8・20
- ②但馬栽培漁業センター
- ③城崎郡香住町

- ④テニス・卓球・バドミントン・料理(野菜炒め)
- ⑤自分の意見が持てるように頑張る。
- ⑥海



ニューフェイス

新人職員の素顔にせまる

- ①氏名・生年月日
- ②所属部署
- ③出身地
- ④趣味・特技
- ⑤就職についての抱負を一言
- ⑥あなたが水産業に対して抱いているイメージは?

県漁連



①岩本 正樹
S46・5・13
②販売部業務課
③広島県広島市
④ドライブ・音楽鑑賞

⑤いつまでも新入社員の時のような意気込みを忘れないようにしたいと思います。
⑥チャンスや色々な可能性が無限に秘められている分野だと思います。



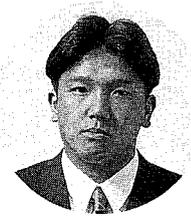
①丸谷 真美
S47・5・29
②指導部指導課
③豊岡市瀬戸

④グルメツアー・旅行
⑤ファイトッ
⑥漁師さん、おやじの海



①岡野 章
S51・9・2
②明石油槽所
③城崎郡香住町

④釣り
⑤仕事を一生懸命がんばりたい。
⑥海と魚と船



①中谷 明泰
S47・8・21
②販売部業務課
③明石市林

④音楽鑑賞・競馬
⑤とにかくがんばります
⑥仕事は大変だが、やりがいのある仕事だと思います。



①竹代 正子
S49・4・19
②指導部合併対策室
③神戸市垂水区

④旅行・バスケットボール・買物...
⑤想像以上に、多種にわたる仕事があるようなので楽しみです。
⑥さかな



①魚澤孝太郎
S48・9・2
②北野給油所
③姫路市北条口

④野球・スキー
⑤何事にも取り組むなら一生懸命頑張りたいです。
⑥水は怖いの一につきます。



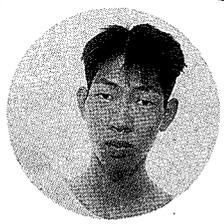
①秋月 仁
S46・12・29
②販売部業務課
③神戸市西区

④旅行
⑤何事にもめげずにがんばりたい。
⑥自然が相手で、すばらしい職業。



①広瀬香代子
S49・4・30
②但馬支所指導課
③城崎郡香住町

④音楽鑑賞
⑤諸先輩方に迷惑をかけないよう、がんばろうと思います。
⑥海に囲まれた日本の“宝”。



①堀 正範
S51・2・15
②西飾磨給油所
③姫路市大津区

④バスケット、車
⑤バリバリ働く
⑥日本人の食生活を、ささえている仕事。

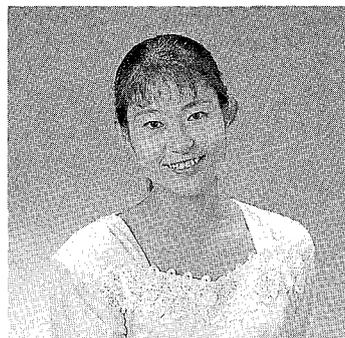
●サンテレビの

こちら 海です

☆リポーターが変わりました

海の中の **幸せ物語** をレポートします

「こちら海です」のリポーターをさせて頂く事が決まった時、山育ちの私は海のことを何も知りませんでした。その私が兵庫県の海を紹介する…どうなるやらという不安とどんな人に、町に、出来事に出会うだろうという期待で一杯でした。いざ仕事が始まってみると、私には度胸も機転も勉強も足りなく、訪ねた先々の漁師さんや町の方達にほとんど助けて頂きながら2年間が過ぎたように思います。深いしわがきざまれ黒く日焼けした漁師さんの顔は、最初は怖いように思いましたが、話してみでだんだんと面白い（という失礼かも知れませんが）に変わってきました。大きな自然を相手に生きてきた漁師さんの顔には、私なんか聞くと物語にでも思えそうないろんな出来事が刻まれていて、話をするのがとても楽しみでした。でも荒々しい漁師言葉はなかなか分かりにくく、きっとんちんかんな返事をしてた事も沢山あったと思います。港や町の中を歩くお母さんや子供たちは、声をかけると暖かい笑顔と10倍くらいの返事がかえってきました。40cm程もある大きなソイを釣った事、日本海で3m以上の波の中漁にのり出し、酔って仕事にならずに船底で寝た事（乗組員の方達がかわるがわる手にバケツやゴミ箱、灰皿がわりの空き缶等を持って様子を見に来てくれたのが嬉しかった！）新鮮な魚がどれ程おいしかったか…すっかり舌が肥えてしまいました。振り返ると仕事はもちろん、自分自身にとっても素晴らしい経験をさせて頂いた2年間でした。今まで本当にありがとうございました。「こちら海です」がますます良い番組になりますよう、これからは見る側から応援したいと思います。



面谷 佐知



末沢 晶子

皆さん、はじめまして、こんにちは！

4月から「こちら海です」リポーターとして、皆さんの町におじゃまさせていただきます、すえざわあきこです。

さて、私は兵庫県のお隣、大阪はミナミの繁華街で両親がケーキ屋さんをしていることもあって、幼い頃から「まいど、おおきに」で育ったチャキチャキの大阪の子です。ですから、誰にも増して明るく、元気でほんとに人と接することが大好きなんです。その他、私の特徴は、食べることが好きなのと（特にお魚はめっちゃ好きですよ♥）そしてすぐに感動してしまう、感動屋さんなのです。

日本海と播磨灘に囲まれた美しい兵庫県の海のまちや、大自然を相手に毎日命がけで一生懸命がんばってはる皆さんの姿、きっと輝いている

だろうなと思うと、今から胸が熱くなっています。

ところで、私が今回リポーターに起用された理由ってわかりますか？“漁師さんたちは話し好きで、温かく、下町で育った私に合わないはずがない”ということなんです。

おお。正にその通り！と思いつつ、海のことや魚のこと、海のまちでの生活は、私にとってすべてが初めての経験なので、好奇心もいっぱいですが、緊張もいっぱいなんです。

だから、もしも取材で私を見かけたら、「よう、すえちゃん（私のあだ名です）来たんか」と言って、気軽に声をかけて下さいね。そしていろんなお話を聞かせて下さい。

皆さんがどんな気持ちでお仕事をされているのか、海ってこんなに素敵なんだぞということを海のまちを知らない人々に、兵庫県で獲れるお魚のように新鮮に、楽しくお伝えして行きたいと思っています。

皆さんにお会いできるのを楽しみにがんばります。どうぞよろしくお願いします！

1995年4月10日発行 通巻 462号
昭和32年10月18日 第3種郵便物認可

発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所

兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産振興基金

〒652 神戸市兵庫区中之島2-2-1

TEL 652-3424
FAX 671-6685

定価80円(本体78円)